

多職種連携研修会 R4.9.26(月) グループワーク記録用紙

1. 職場の中でコロナで困ったこと（介護の状況、スタッフの状況等…）

- ・コロナの感染者はなかったが、別の施設で感染者が出たため、利用者の対応の仕方に困った。
感染者との接触などないか、家族と情報共有している。
- ・家族に感染者がいるのにリハビリに来る人がいた。
- ・診察室に入ってから、熱があったとか、症状を訴える患者様がいて、検査を行い、一般診療が一時中断することがあった。
- ・スタッフ家族に陽性者や濃厚接触者が出て人手不足が生じた。
- ・お薬を車まで持っていくのに時間のロスがある
- ・検査キットの販売を業務内で対応している。
- ・担当が休むと他の患者を受け持つことになる。支援するのに戸惑う。

2. こういう備えをしておけば良かったと思ったこと、足りなかったもの

- ・出勤してくるか来ないかの判断（社員がするの）が難しい。待期期間の設定。
- ・検査キットを確保してあったので、安心できた。
- ・症状ありながらも市販薬を普通に買いに来る人がいた。
- ・感染防護具の不足。
- ・職員の感染に対する認識不足。
- ・職場内での個々の意識が違って定期的に確認。

3. 今、私たちができること、すべきこと

- ・家族様へコロナ情報を伝えたりしている。
- ・換気、検温実施。
- ・利用者様の活動制限もあるが、その情報も流している。
- ・手洗い消毒。
- ・感染防止の徹底。
- ・気持ちも油断しているので、声掛けを行う。
- ・定期的に確認 周囲の人にも徹底してもらうようにする。